

国土交通大臣認定:PS060FL-0820(床) 消防庁告示第4号適合
PS060FL-0953(床) (一財)日本消防安全センター評定:KK30-003号(床)(共住)

⚠️ ご注意

- 1.作業時には、軍手・手袋などを着用してください。
- 2.認定書をご熟読の上、施工してください。
- 3.配管サイズ選定の際には、貫通穴径および占積率を共に満たすことをご確認ください。
- 4.製品をカットするなどの改造はしないでください。

■ 製品仕様

セット明細 ・脚部継手用断熱シート:1枚
・アルミガラスクロステープ:2枚

型番	継手立て管サイズ	断熱シート	アルミガラスクロステープ
KDS-80	75・80(φ 91~94)	75×380(mm)	50×515(mm)
KDS-100	100(φ110~119)	75×460(mm)	50×595(mm)
KDS-125	125(φ143)	75×540(mm)	50×675(mm)

<施工の際に別途ご用意いただくもの> <施工工具>

- ・耐火遮音カバー-IRSPまたはIRLP
- ・ジョイントテープ
- ・ハサミまたはカッターナイフ、ウエス

■ 適用範囲 (詳細は認定書をご確認ください)

	IRSPとの組合せ	IRLPとの組合せ
国土交通大臣認定番号	PS060FL-0820(床)	PS060FL-0953(床)
(一財)日本消防設備安全センター評定番号		KK30-003号(床)(共住)
床厚	150mm以上(ALC・コンクリート)	
最大開口径	φ240mm	φ260mm
最大占積率	35.5%	32.9%
最大立て管サイズ	125A	
最大横主管サイズ	IRSPの場合:200A 耐火二層管の場合:150A	耐火二層管:100A

■ 適用排水用集合管

積水化学工業(株)製	AD脚部継手ロングタイプ
クボターシーアイ(株)製	Lバンド首長タイプ、LバンドCD付首長タイプ
(株)小島製作所製	首長型L J L脚部継手

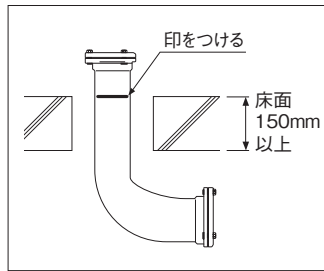
■ 施工手順

※施工前に装着部分の汚れ、ホコリをウエスなどで拭き取ってください。

1. 開口部の設置

継手サイズ、占積率を考慮して貫通開口部を設けてください。

(IRSP:φ240mm以下
IRLP:φ260mm以下)

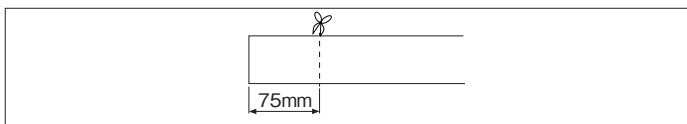


2. 脚部用断熱シートの位置決め

継手を仮置きし、床面位置に印をつけます。

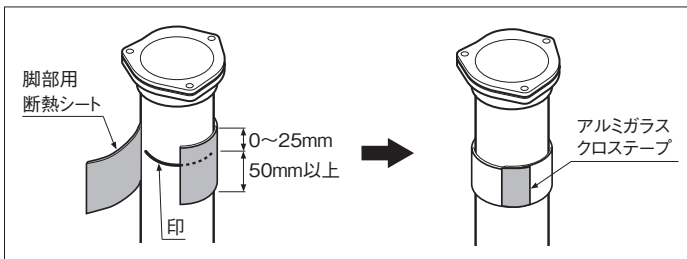
3. 仮止め用アルミガラスクロステープのカット

付属のアルミガラスクロステープの1枚を、端から75mm(脚部用断熱シート幅分)カットする。



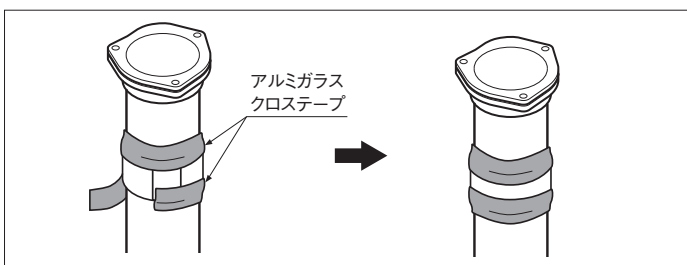
4. 脚部用断熱シートの巻き付け

脚部用断熱シートを印(床面位置)から50mm以上開口内に入るようにオーバーラップして巻き付け、3.でカットしたアルミガラスクロステープで仮止めします。



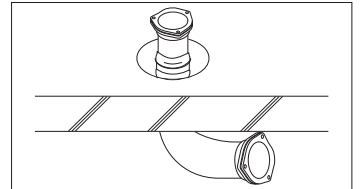
5. アルミガラスクロステープの巻き付け

仮止めした脚部用断熱シートの上下端部に同梱のアルミガラスクロステープを巻き付けます。



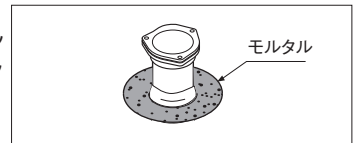
6. 継手の設置

継手を所定の位置に設置します。



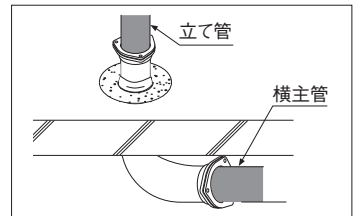
7. 埋戻し

貫通開口部と継手のすき間をモルタルですき間のないよう埋め戻してください。



8. 立て管・横主管の設置

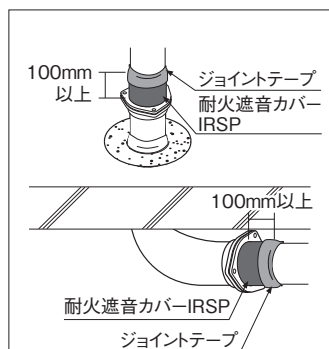
立て管・横主管を継手に挿入します。



9. 被覆材・ジョイントテープの巻き付け

<IRSP との組合せの場合>

立て管・横主管の継手との接続部に耐火遮音カバー-IRSPを100mm以上巻き付け、端部をジョイントテープで巻き付けます。



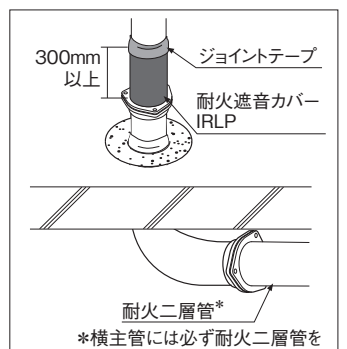
注意

次の場合は耐火遮音カバー-IRSP・ジョイントテープの巻き付けは不要です。

- ・立て管、横主管にあらかじめ耐火遮音カバー-IRSPが使用されている場合
- ・横主管に耐火二層管が使用されている場合

<IRLP との組合せの場合>

立て管の継手との接続部に耐火遮音カバー-IRLPを300mm以上巻き付け、端部をジョイントテープで巻き付けます。



注意

次の場合は耐火遮音カバー-IRLP・ジョイントテープの巻き付けは不要です。

- ・立て管、横主管にあらかじめ耐火遮音カバー-IRLPが使用されている場合

*横主管には必ず耐火二層管を使用してください。

消防評定一括マーク 請求カード



因幡電機産業株式会社 因幡電工カンパニー

営業所 行

FAX () -

(注) 消防評定一括マークは、特定共住区画貫通に使用される場合のみご請求願います。

特定共住区画とは、消防法施行令別表第1(5)口項に規定されている「寄宿舍、下宿または共同住宅」に適用されています。

■ 『消防評定一括マーク』について

脚部継手用断熱シートを使用した防火区画貫通部措置工法は、平成17年消防庁告示第4号に規定する耐火性能を有することを(一財)日本消防設備安全センターにより確認(性能評定)されています。特定共同住宅等の床(特定共住区画)でのご使用の際は、必ず性能評定品である旨の表示(評定一括マーク又は評定証票)が必要になります。請求カードに必要な枚数等をご記入の上、弊社までFAXにて送付願います。確認の上、折り返しご請求枚数の「評定一括マーク」をお送りいたします。

(一財)日本消防設備安全センター評定:KK30-003号(床)(共住)

KDS 脚部継手用断熱シート

- ※ 上記枠内に下記の最寄の営業所名をご記入の上、FAXにてお送りください。
- ※ 楷書体でご記入ください。
- ※ 現場単位でまとめて1枚の消防評定一括マークご請求カードでお送りください。

▼ 施工内容

現 場 名	
所 在 地	
施 主 名	
建築施工会社名	
設備施工会社名	
ご 購 入 店	TEL () -

▼ ご請求枚数 消防(特定共住区画)評定一括マークご請求枚数

消防(特定共住区画)評定一括マークご請求枚数	KK30-003号(床)(共住)*	枚
------------------------	-------------------	---

*脚部継手貫通において立管にIRLP、横主管に耐火二層管をご使用の場合にご請求ください。

(注)消防評定一括マークは、一つの防火対象物(建築物1棟)に1枚貼付してください。

▼ 施工のご確認

取扱説明書に基づき施工完了された事を
ご確認の上でご署名およびご捺印してください。



印

▼ 送付先

貴 社 名			
所 属 部 署		ご 担 当 者 名	
ご 住 所	〒		
T E L	()	-	

※施工現場への送付をご希望の場合は、現場名までご記入ください。

因幡電工カンパニー

因幡電機産業株式会社

(最新情報は下記ウェブサイトをご覧ください)

<http://www.INABA-DENKO.com/>

札幌営業所 ☎(011)209-1784 因幡電機産業株式会社 FAX(011)209-1789 / 横浜営業所 ☎(045)470-1780 因幡電機産業株式会社 FAX(045)470-1798 / 広島営業所 ☎(082)545-1132 因幡電機産業株式会社 FAX(082)545-1134 / 東京推進課 ☎(03)5783-1721 因幡電機産業株式会社 FAX(03)3474-1715
仙台営業所 ☎(022)293-1785 因幡電機産業株式会社 FAX(022)293-1802 / 名古屋営業所 ☎(052)541-1780 因幡電機産業株式会社 FAX(052)541-1791 / 九州1・2課 ☎(092)283-1785 因幡電機産業株式会社 FAX(092)262-1787 / 大阪推進課 ☎(06)4391-1941 因幡電機産業株式会社 FAX(06)4391-1905
関東営業所 ☎(048)642-1783 因幡電機産業株式会社 FAX(048)642-1756 / 金沢営業所 ☎(076)262-1783 因幡電機産業株式会社 FAX(076)262-1787 / 広域1課(大阪) ☎(06)4391-1713 因幡電機産業株式会社 FAX(06)4391-1945
首都圏1課 ☎(03)5783-1723 因幡電機産業株式会社 FAX(03)3474-1718 / 近畿1課 ☎(06)4391-1940 因幡電機産業株式会社 FAX(06)4391-1945 / 広域2課(東京) ☎(03)5783-1722 因幡電機産業株式会社 FAX(03)3474-1716
首都圏2課 ☎(03)5783-1724 因幡電機産業株式会社 FAX(03)3474-1719 / 近畿2課 ☎(06)4391-1732 因幡電機産業株式会社 FAX(06)4391-1945

※商品に関するお問い合わせは、お近くの営業所へ、お気軽にどうぞ。